

日本原子力学会 標準委員会 システム安全専門部会 水化学管理分科会
第 67 回 PWR 水化学管理指針作業会 議事要旨

1. 日 時：2022 年 11 月 9 日（水）13:30 ～ 14:45

2. 場 所：WebExによるWeb会議

3. 出席者（敬称略）

委員）中野（信）、志水*、榎菌、梅木、大橋、長嶺、中野（佑）

以上 7名

常時参加者）杉野、長谷川、西村、前田

以上 4名

オブザーバ）宮澤

以上 1名

* 荘田副主査の代理

4. 配布資料

P11PWG-67-0 議事次第

P11PWG-67-1 第66回PWR水化学管理指針作業会議事録（案）

P11PWG-67-2 日本原子力学会標準「加圧水型原子炉一次系の水化学管理指針：2019」
改定要否に関する検討について（協議用資料）

P11PWG-66-3 標準策定5ヶ年計画案

5. 議事要旨

(1) 出席者確認

榎菌幹事より出席者の確認があった。全委員10名中7名が出席し、7人以上の定足数を満足していることから、本作業会は成立することが確認された。

(2) 開会のあいさつ

中野（信）主査より、開会のあいさつに先立ち水化学分析標準の改定3件、新規制定1件について、11/8（火）に開催されたシステム安全専門部会にて標準委員会への本報告が承認されたとの報告と作業会関係者に対するこれまでの取組みに関する謝辞があった。

(3) 前回議事録確認

榎菌幹事より、資料「P11PWG-67-1 第66回PWR水化学管理指針作業会議事録（案）」について確認があった。作業会終了時点で出席者から特にコメント等は無かったことから、（案）を削除し正式版とすることとした。

(4) 加圧水型原子炉一次系の水化学管理指針 改定要否審議

宮澤水化学管理分科会幹事より、「P11PWG-66-3 標準策定5ヶ年計画案」に基づき、PWR一次系/二次系水化学管理指針の改定スケジュール案として、当初、改定の制定を一次系は2024年9月、二次系は2025年9月としていたものを、現在、作業を進めている分析標準の改定・新規制定に向けた作業も考慮し、1年ずつ遅らせる案（一次系は2025年9月、二次系は2026年9月）についての説明があった。提案されたスケジュール案は特にコメントなく了承された。主な確認事項は以下の通り。

- ・ 改定要否検討の結果、改定不要となった場合、次はいつ改定するのか？
→5か年計画は毎年見直されるため、それに合わせて適宜改定要否を検討する。
- ・ 改定時期は制定/改定から5年とのことだが、5年以内に改定版の制定が必要なのか？
→5年以内に改定版制定とするとの認識。ただし、改定内容によっては検討・審議に時間を要する場合もあるため、その場合は適宜スケジュールを見直す。
- ・ 11/15（火）に予定されている水化学管理分科会までに、PWR一次系水化学管理指針の改定要否の結論を出す必要はあるか？
→11/15（火）の水化学管理分科会では、5か年計画案が作業会にて了承されたとの報告のみで問題ない。また、年明けにその次の水化学管理分科会の開催を計画しており、その際には改定要否の検討状況を紹介したいが、それまでに改定要否の結論を出す必要はない。

続いて前田常時参加者より、PWR一次系水化学管理指針の改定検討要否を整理した「P11PWG-67-2 日本原子力学会標準「加圧水型原子炉一次系の水化学管理指針：2019」改定要否に関する検討について（協議用資料）」の説明があった。改定要否や項目に関する詳細は、事業者各社からの改定に関する要望を集約した後、次回の作業会にて議論することとした。記載内容についての検討結果や確認事項、資料に記載された内容以外に議論すべき項目を、12月中旬を目途（詳細なスケジュールは次回作業会開催日時と合わせて別途調整する）にMHIへ連絡し、MHIにて集約資料を作成することとした。

以上